プロポーザル方式における特定結果書

１　業務名：　令和8年度川内港長周期波等対策検討業務

２　所属事務所等：　九州地方整備局　鹿児島港湾・空港整備事務所

３　方式：　簡易公募型プロポーザル方式

４　選定通知日：　令和8年8月5日

５　公示日：　令和8年7月1日

６　特定通知日：　令和8年8月31日

技術提案書提出者	特定の有無	特定されなかった理由
令和8年度川内港長周期波等対策検討業務沿岸技術研究センター・エコー設計共同体	○	－
パシフィックコンサルタンツ株式会社	×	評価項目のうち、評価テーマに対する技術提案において他社が優位であると判断したため。

プロポーザル評価表（その1）

1. 業　務　名　：　令和8年度川内港長周期波等対策検討業務
2. 所属事務所等：九州地方整備局　鹿児島港湾・空港整備事務所
3. 方　　式　　：　簡易公募型プロポーザル方式
4. 公　示　日　：　令和8年7月1日
5. 特定通知日：　令和8年8月31日

評価項目		評価の着目点		評価のウェート	1 令和8年度川内港長周期波等対策検討業務沿岸技術研究センター・エコー設計共同体 点数	2 パシフィックコンサルタンツ株式会社 点数
予定技術者の経験及び能力	配置予定管理技術者又は技術指導者	技術者資格、その専門分野の内容		5	4	5
		同種又は類似業務の実績の内容		5	5	5
		担当した業務の業務成績平均点		10	9	10
		技術者表彰経験の有無		5	0	0
実施方針・実施フロー・工程表		業務理解度	目的、条件、内容の理解	10	6	6
		実施手順	実施手順の妥当性（実施フロー）	5	3	3
			業務量把握の妥当性（工程表）	5	3	3
		その他	有益な代替案、重要事項の指摘	5	3	3
小計				50	33	35

プロポーザル評価表（その2）

1. 業　務　名　：　令和8年度川内港長周期波等対策検討業務
2. 所属事務所：　九州地方整備局　鹿児島港湾・空港整備事務所
3. 方　　式　　：　簡易公募型プロポーザル方式
4. 公　示　日　：　令和8年7月1日
5. 特定通知日：令和8年8月31日

評価項目		評価の着目点		評価のウェート	1 令和8年度川内港長周期波等対策検討業務沿岸技術研究センター・エコー設計共同体 点数	2 パシフィックコンサルタンツ株式会社 点数
特定テーマに対する技術提案	特定テーマ1	的確性	与条件との整合	50	41	38
			キーワードの網羅			
		実現性	説得力			
			提案内容の裏付け			
小計				50	41	38
ワーク・ライフ・バランス		ワーク・ライフ・バランス等の推進		0.5	0.5	0.5
合計				100.5	74.5	73.5
参考見積		提案内容と見積り内容の整合性				

見積結果登録

調達案件番号	2102091390020260010
調達案件名称	令和8年度川内港長周期波等対策検討業務
担当者	契約調整官
開札執行日時	令和08年09月14日 10時21分

見積結果	業者決定	
理由		
執行担当	小島　伸二	16:01:57
立会担当	山田　佑衣	16:03:41

予定価格	29,170,000 円（税抜き）
	2917万 円（税抜き）
調査基準価格	0 円（税抜き）
	0 円（税抜き）

最新更新日時　2026.09.14 17:05

番号	業者名称	第1回見積金額	予定価格以下	基準価格以上	調査実施	落札者	摘要
1	令和8年度川内港長周期波等対策検討業務沿岸技術研究センター・エコー設計共同体	29,170,000	○	○		○	

随 意 契 約 結 果 及 び 契 約 の 内 容

<table>
<tr><td>業　務　の　名　称</td><td>令和８年度川内港長周期波等対策検討業務</td></tr>
<tr><td>業務概要</td><td>業務概要
　本業務は、川内港の港内静穏度を確保するため、通常時波浪及び長周期波に対し有効な港形及び対策工の検討を行うものである。
<table>
<tr><th>業　務　名　称</th><th>業　務　内　容</th><th>単位</th><th>数量</th></tr>
<tr><td colspan="2">令和８年度川内港長周期波等対策検討業務</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>計画準備</td><td>計画準備</td><td>式</td><td>1</td></tr>
<tr><td>資料収集整理</td><td>自然・構造物条件等の把握</td><td>ケース</td><td>1</td></tr>
<tr><td></td><td>関係者ヒアリング</td><td>回</td><td>1</td></tr>
<tr><td>港外波浪条件の設定</td><td></td><td>ケース</td><td>2</td></tr>
<tr><td>通常時波浪の計算</td><td>計算条件の設定</td><td>式</td><td>1</td></tr>
<tr><td>（港湾計画港形）</td><td>計算モデルの作成</td><td>ケース</td><td>7</td></tr>
<tr><td>（ブシネスクモデル）</td><td>計算の実施</td><td>ケース</td><td>7</td></tr>
<tr><td></td><td>計算結果の整理</td><td>ケース</td><td>7</td></tr>
<tr><td>港内静穏度の評価</td><td>港内静穏度の評価</td><td>ケース</td><td>3</td></tr>
<tr><td>（港湾計画港形）</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>通常時波浪の計算</td><td>対策港形の立案</td><td>式</td><td>1</td></tr>
<tr><td>（対策港形）</td><td>計算条件の設定</td><td>式</td><td>1</td></tr>
<tr><td></td><td>計算モデルの修正</td><td>ケース</td><td>21</td></tr>
<tr><td></td><td>計算の実施</td><td>ケース</td><td>21</td></tr>
<tr><td></td><td>計算結果の整理</td><td>ケース</td><td>21</td></tr>
<tr><td>港内静穏度の評価</td><td>港内静穏度の評価</td><td>ケース</td><td>9</td></tr>
<tr><td>（対策港形）</td><td>最適港形の選定</td><td>式</td><td>1</td></tr>
<tr><td>長周期対策検討</td><td>対策港形の立案</td><td>式</td><td>1</td></tr>
<tr><td>（最適港形）</td><td>計算条件の設定</td><td>式</td><td>1</td></tr>
<tr><td>（ブシネスクモデル）</td><td>計算モデルの修正</td><td>ケース</td><td>28</td></tr>
<tr><td></td><td>計算の実施</td><td>ケース</td><td>28</td></tr>
<tr><td></td><td>計算結果の整理</td><td>ケース</td><td>28</td></tr>
<tr><td>港内静穏度の評価</td><td>港内静穏度の評価</td><td>ケース</td><td>12</td></tr>
<tr><td>（最適港形+長周期波対策施設）</td><td>最適配置港形の選定</td><td>式</td><td>1</td></tr>
<tr><td>検討会の開催</td><td>検討会運営</td><td>回</td><td>2</td></tr>
<tr><td></td><td>資料作成</td><td>回</td><td>2</td></tr>
<tr><td>照査</td><td>照査</td><td>式</td><td>1</td></tr>
<tr><td>協議・報告</td><td></td><td>回</td><td>4</td></tr>
<tr><td>成果物</td><td>業務完成図書</td><td>式</td><td>1</td></tr>
<tr><td></td><td>数値シミュレーションデータの収録</td><td>式</td><td>1</td></tr>
<tr><td></td><td>公開用成果品</td><td>式</td><td>1</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地</td><td>分任支出負担行為担当官
九州地方整備局　鹿児島港湾・空港整備事務所長　藤井　寧
鹿児島市城南町23-1</td></tr>
<tr><td>契　約　年　月　日</td><td>令和8年9月14日</td></tr>
<tr><td>契　約　業　者　名</td><td>令和８年度川内港長周期波等対策検討業務沿岸技術研究センター・エコー設計共同体</td></tr>
<tr><td>契約業者の住所</td><td>東京都港区西新橋一丁目１４番２号</td></tr>
<tr><td>契　約　金　額</td><td>32,087,000 円（税込み）</td></tr>
<tr><td>予　定　価　格</td><td>32,087,000 円（税込み）</td></tr>
<tr><td>随意契約によることとした理由</td><td>本業務は、川内港の港内静穏度を確保するため、通常時波浪及び長周期波に対し有効な港形及び対策工の検討を行い、結果を取りまとめるもので、豊富な知識と高度な技術を要することから、プロポーザル方式により、契約内容並びに契約手続きを公示し、参加表明業者においては、配置予定管理技術者の経験及び能力（技術者資格・業務執行技術力、専門技術力）、及び本業務に関する実施方針・特定テーマに対する技術提案の観点から、技術提案書等の提出を求めるとともに、予定技術者へヒアリングを行うことにより、専門技術力の確認、本業務の遂行能力等を評価したものである。
建設コンサルタント等の特定手続に基づく審査の結果、令和８年度川内港長周期波等対策検討業務沿岸技術研究センター・エコー設計共同体が最適であると判断されることから、上記業者と会計法第２９条の３第４項「契約の性質又は目的が競争を許さない場合」に基づき随意契約を行い業務の円滑な遂行を図るものとする。</td></tr>
<tr><td>業　務　場　所</td><td>－</td></tr>
<tr><td>業　種　区　分</td><td>建設コンサルタント等</td></tr>
<tr><td>履行期間（自）</td><td>令和8年9月14日</td></tr>
<tr><td>履行期間（至）</td><td>令和9年3月25日</td></tr>
<tr><td>備　考</td><td></td></tr>
</table>